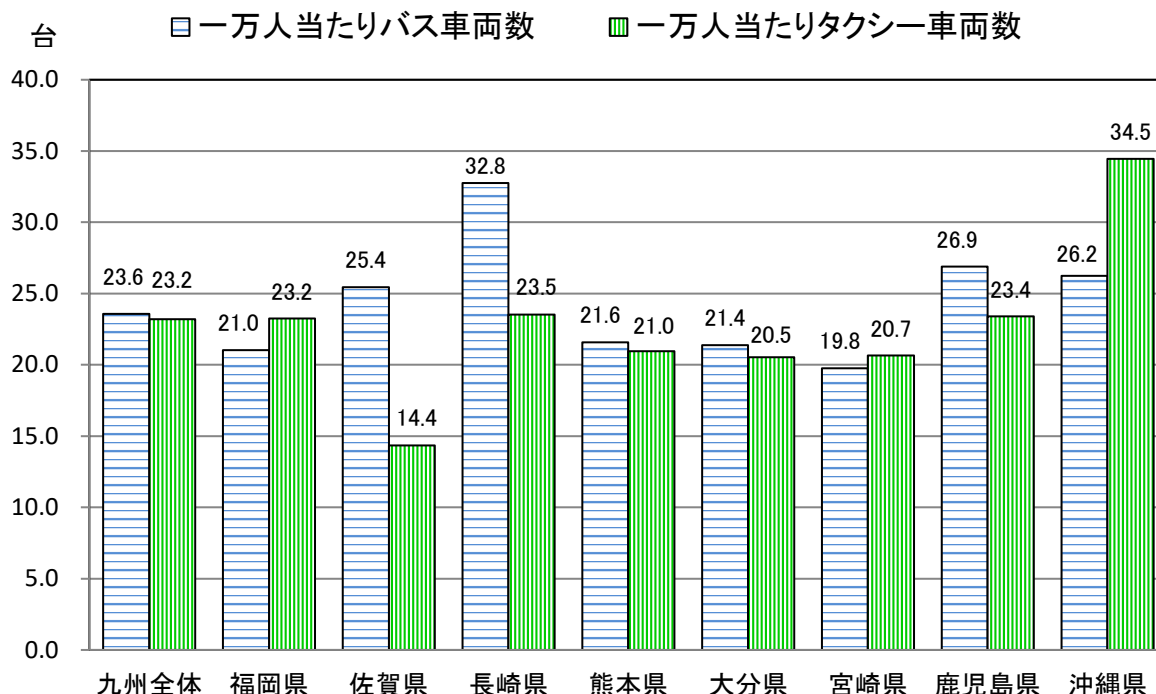


九州各県の一人当たりバス、タクシーの車両数



解 説

【概要】

熊本県の平成30年度の乗合・貸切バス輸送人員は、31,890千人（乗合バス29,107千人、貸切バス2,783千人）となっており、平成14年度の49,973千人（乗合バス47,229千人、貸切バス2,744千人）に比べて大きく減少した。

九州各県の一人当たり車両数を九州全体の平均と比較してみると、バスでは長崎県、鹿児島県、沖縄県、佐賀県が平均より多く、宮崎県、福岡県、大分県が平均より少なかった。タクシーでは沖縄県が突出して多く、佐賀県、大分県、宮崎県が平均より少なかった。熊本県はどちらも平均より若干少なかった。

○一人当たりバス車両台数

自家用、営業用バス台数 ÷ 推計人口 × 10,000

○一人当たりタクシー車両数

タクシー車両台数（法人車両数＋福祉輸送限定車両数＋個人タクシー） ÷ 推計人口 × 10,000

資料出所	調査期日	調査周期
*1 「自動車輸送統計調査」 国土交通省	平成30年度	毎月
*2 「交通関連統計資料集」 国土交通省	平成31年3月31日	毎年
*3 *4 (一社) 全国ハイヤー・タクシー連合会 資料	平成30年3月31日	毎年